

平成 26 年産 紀南の中晩柑産地情報

2015/01/06

1. 結実・果実の品質状況

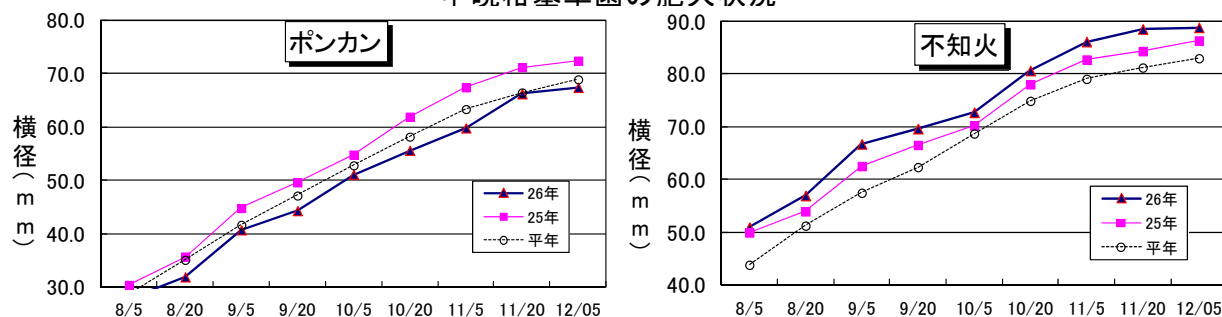
本年の中晩柑結実量は、品種・園地により多少バラツキはあるものの、前年並みからやや少ない傾向にある。

1月6日時点の不知火の定点調査では、糖度 12.5%、酸度 1.42% となり、糖度は前年より低く、酸度はほぼ前年並みとなっている。

12月5日時点の実肥りは、ポンカンでは前年・平年より小さく、不知火は前年・平年を上回る状況である。品種や着果量によって若干のバラツキはあるが、順調に肥大している。



中晩柑基準園の肥大状況



2. 収穫・販売予定

◎木熟ポンカン

1月に入り本格的に収穫が始まり、2月下旬まで販売予定。

◎八朔・紅八朔

1月に入り収穫を開始しており、販売は1月下旬までを予定している。
木熟八朔は3月上旬から販売予定。

◎不知火 (デコポン)

ハウス不知火 (デコポン) は1月中旬から2月上旬にかけて販売予定。
露地不知火 (デコポン) は2月中旬から3月中旬にかけて販売予定。

3. 管内生産予想量 (12月末時点)

主要品種	面積 ha	生産予想量 t	生産量前年比%
ポンカン	38.9	424	97
八 朔	27.3	499	95
不知火	30.8	345	90
中晩柑合計	214.1	2,956	95

生産量は今後の気象等により変動することがある。